

広報

# こうさ

【表紙】 ゆるやかな時間が流れる里山の秋

## ふるさとへの想いをカタチに

### CONTENTS

- 02・寄附でつながる故郷のまちづくり
- 08・こうさの話題 甲佐の魅力を伝える出張市場
- 10・町からのお知らせ 高齢者の予防接種費用を助成します
- 14・健康だより 介護予防事業を活用してフレイル予防に取り組もう
- 24・Kosa Style 全日本中学生水の作文コンクール優秀賞・豊永はるさん（横田区）

No.628

November 2021

11

ふるさとへの想いをカタチに

# 寄附でつながる故郷のまちづくり



## ■本町への寄附額がはじめて1億円を突破

町では、平成20年度からふるさと納税制度を活用し、『ふるさと甲佐応援寄附金』として受付を行っています。

ふるさと納税制度とは、生まれ育った故郷や応援したい自治体への寄附を通して地方自治体を応援できる制度です。手続きを行うと、寄附額のうち2千円を超える部分が、所得税の還付や住民税の控除を受けられます。また、町外在住の寄附者には、町の特産品などがお礼の品として贈られ、寄附を通して地域経済への貢献にもつながります。

町では、平成29年度以降、寄附の受付をワンストップで行えるポータルサイトを導入しつつ、町内事業者と連携して返礼品の充実を図るなど寄附の受け入れ拡大に向けて取り組んできました。

本町への寄附額は熊本地震後に大きく増加し、たくさんの方から復旧・復興への支援をいただきました。また、昨年度はコロナ禍での巣籠り需要なども追い風に、

寄附受付ポータルサイトの充実などで前年比約8倍増！

R3年度  
（9月末時点）  
1億518万円

R2年度  
9413万円

熊本地震後に全国から多くの支援で前年比約14倍に！

過去最高となる9413万円の寄附が寄せられました。

本年の寄附額は、さらなるポータルサイトの拡充や新たな返礼品の掘り起しなどが実を結び、9月末時点ですでに1億円を突破。本町への寄附額が1億円に届いたのは、受付を開始して13年目にしてはじめてであり、現在も前年を超えるペースで寄附が寄せられています。

▼お問い合わせ先

町地域振興課

096-2334-1154  
(内線232)



## 寄附がまちづくりの大きな力に

町総務課  
郷 史嘉 参事  
(南阿蘇村出身)



ふるさと納税制度で寄せられた多くの寄附金は、自主財源に限られる本町にとって大きな力となっています。甲佐の地を離れていても、故郷を想う心は伝わります。町では、皆さんから寄せられた温かい心とその想いを引き継いで、新しいまちづくりを進めていきます。

☎ 096・234・1140  
(内線224)

▼お問い合わせ先  
町総務課

■寄附者の想いに応えるまちづくり

町では、「ふるさと甲佐応援寄附金」で寄せられた寄附を「ふるさと甲佐応援基金」として積み立てており、寄附者の想いに沿ったまちづくりに活用しています。

寄附者は、本町への寄附を申し込むときに次の4つの用途を選択できます。

- ①ふるさとの環境・景観保全
- ②人々の安心安全なまちづくり
- ③明日を担う子どもの育成
- ④特に指定なし（熊本地震からの復旧・復興）

皆さんからいただいた寄附金は、必要に応じて各事業に活用されます。これまでの実績は町公式ウェブサイトで公開しています。ここでは、昨年度、基金を活用して実施された事業の一部をご紹介します。わたしたちのふるさとを応援する温かい想いが、どんなカタチになったのかご覧ください。

## 1. ふるさとの環境・景観保全



### ■緑川への稚鮎放流事業

かつてお殿様の舌を喜ばせた甲佐の鮎。香魚とも呼ばれる鮎は、主食のコケがよく育つ清流を好む魚です。甲佐の豊かな自然環境を象徴する鮎の資源保全のために、令和2年度は約6万匹を緑川に放流しました。

## 2. 人々の安心安全なまちづくり

### ■消防施設等整備計画策定事業

突然襲い来る火災から地域を守るためには、防火水槽や消防車両、消防ポンプといった消防施設などの定期的な更新が必要です。いざというときの備えとして不可欠な消防施設などの整備計画を策定しました。



## 3. 明日を担う子どもの育成



### ■学校ICT整備・活用事業

日々の授業だけでなく、学習支援ソフトを活用した学びの質の向上を図るため、タブレットや電子黒板などのICT機器を整備しました。自然災害による休校時でも、子どもたちの学びの保障につながります。

## 4. 特に指定なし（熊本地震からの復旧・復興）

### ■甲佐町交流拠点備品整備事業

熊本地震からの創造的復興を担う交流拠点施設。町内外から訪れる多くの方が甲佐町の魅力に触れ合い、地域と交流できる施設となるために必要な備品整備を行いました。



「ふるさと甲佐応援寄附金」のお礼の品については各ポータルサイトをご覧ください。▶



H20年度  
153万円

H21年度  
180万円

H22年度  
59万円

H23年度  
85万円

H24年度  
169万円

# 決算状況

町民の皆さんが町に納める税金や国・県からの補助金は、私たちの生活をより良くするために、さまざまな形で使われています。これらのお金がどのくらい使われているかを知っていただくために、今月号では、令和2年度決算についてお知らせします。

## 令和2年度実質収支額は 4億8144万円の黒字

本町の令和2年度一般会計歳入の決算額は、93億2406万円で、昨年と比較して2億5730万円（約2・8割）の増加となっています。

それに対して、一般会計歳出の決算額は、88億603万円で、前年度対比では1億4635万円（約1・7割）の増加となりました。

当該年度の歳入額と歳出額の差額から翌年度の繰越額（事業の繰越しで翌年度に使う経費）を差し引いた実質収支額は、4億8144万円の黒字となりました。

決算額の主な増加要因は、特別定額給付金事業やプレミアム付商品券発行事業などの新型コロナウイルス感染症対策事業によるものです。

決算額を、町民1人当たりで計算すると収入は89万6717円です。

この内訳を見ると、町税や各種使用料など町が直接受け取る自主財源が17万400円、地方交付税や国・県からの補助金、町の借金である町債などの依存財源が72万6317円となっています。

一方、町民1人当たりの支出は、84万6896円で、総務費や民生費が多く占められています。

歳出の性質別内訳については、投資的経費（普通建設事業費等）が19億7932万円（23・4割）、義務的経費（人件費・扶助費・公債費）が30億3971万円（35・9割）、その他の経費（補助費、物件費ほか）が34億4995万円（40・7割）となっています。

また、目次の別内訳は、総務費が21億3222万円（24・2割）、民生費が21億1159万円（24・0割）、その他の経費が45億6222万円などとなっています。

## 令和2年度一般会計・特別会計歳入歳出額

一般会計	歳入項目		歳入額	町民1人当たり
	自主財源	町税	10億2017万円	9万8112円
繰入金		2億4338万円	2万3407円	
分担金・負担金		6948万円	6682円	
その他		4億3879万円	4万2199円	
依存財源	国庫支出金	29億5199万円	28万3899円	
	地方交付税	25億5069万円	24万5306円	
	町債	10億3255万円	9万9303円	
	県支出金	6億8248万円	6万5636円	
	その他	3億3453万円	3万2173円	
合計		93億2406万円	89万6717円	

歳出項目		歳出額	町民1人当たり
総務費	21億3222万円	20万5060円	
民生費	21億1159万円	20万3077円	
教育費	10億3925万円	9万9947円	
土木費	9億9756万円	9万5938円	
公債費	9億5918万円	9万2246円	
衛生費	4億4967万円	4万3246円	
消防費	3億2007万円	3万782円	
災害復旧費	2億9216万円	2万8098円	
農林水産業費	2億5310万円	2万4341円	
商工費	1億7482万円	1万6813円	
議会費	7641万円	7348円	
合計	88億603万円	84万6896円	

特別会計	会計名	歳入額	歳出額
	国民健康保険	15億1085万円	14億7408万円
	介護保険	16億153万円	15億4230万円
	後期高齢者医療	1億5933万円	1億5713万円

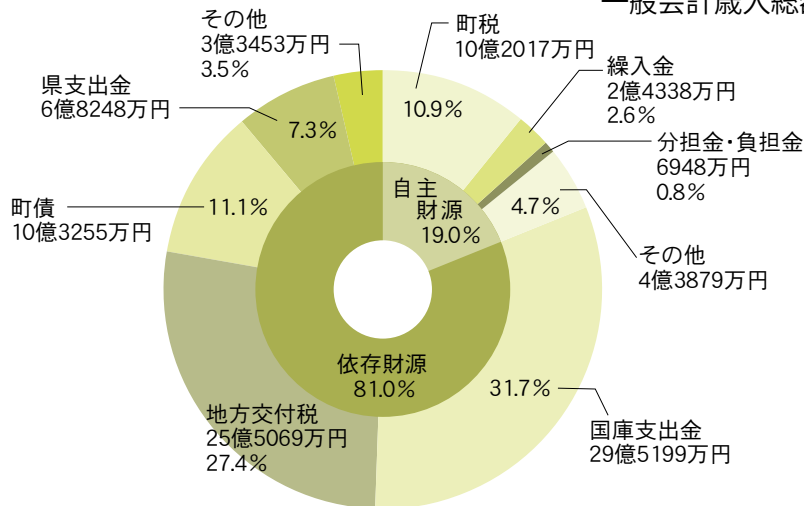
水道事業	会計名	収益的収入	収益的支出
		1億6840万円	1億5475万円
		資本的収入	資本的支出
	2億872万円	2億2218万円	

### 【歳入項目の説明】

- 町税 町民税や、会社の法人税など
- 繰入金 基金を取り崩して受け入れたものなど
- 分担金および負担金 町が行う特定の事業によって利益を受ける人から徴収されるもの
- その他（自主財源） 施設使用料や証明書発行手数料、預金利子や前年からの繰越金など
- 国庫支出金 事業を行うための国からの負担金や補助金
- 地方交付税 一定の住民サービスが出来るように、各市町村の実情に応じて国から交付されるもの
- 町債 道路など社会資本整備のための借金
- 県支出金 事業を行うための県からの負担金や補助金
- その他（依存財源） 国から配分される地方譲与税や利子割交付金、ゴルフ場利用税交付金などの各種交付金

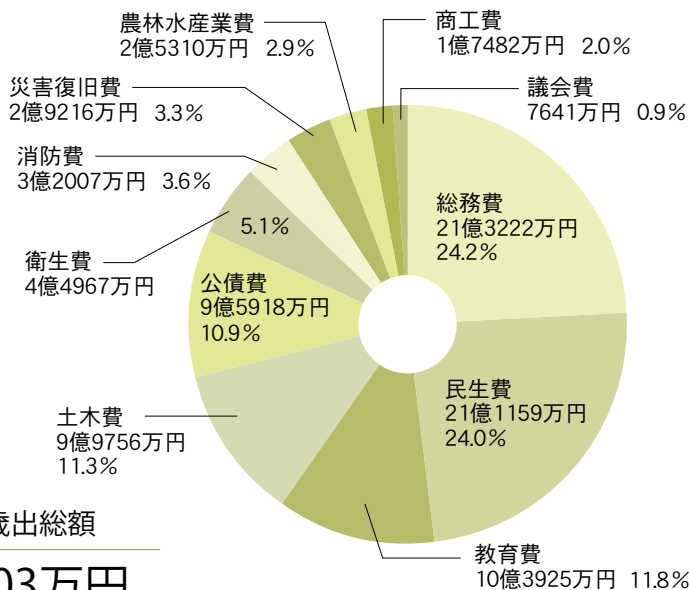
93億2406万円

一般会計歳入総額



### 【歳出項目の説明】

- 総務費 町の運営や財産の管理に使った経費
- 民生費 老人福祉や児童福祉、障がい者福祉など、町が行う福祉事業全般にかかる経費
- 教育費 義務教育にかかる経費や、公民館活動・保健体育活動など社会教育にかかる経費
- 土木費 町道、河川維持や整備にかかる経費
- 公債費 町債を毎年返済するための経費
- 衛生費 町民の健康のための経費や、ごみ、し尿などの処理にかかる経費
- 消防費 消防組合・消防団の運営にかかる経費や、防災にかかる経費
- 災害復旧費 災害の復旧のための経費など
- 農林水産業費 各種農林業振興のための経費や、農道などの維持や整備にかかる経費
- 商工費 商工業振興や観光対策にかかる経費
- 議会費 町議会の開催や運営にかかる経費



一般会計歳出総額

88億603万円

### 令和2年度決算に係る財政健全化判断比率

区分	本町の健全化判断比率	早期健全化基準	財政再生基準	備考
実質赤字比率	—	15.0	20.0	一般会計などを対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
連結実質赤字比率	—	20.0	30.0	全会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
実質公債費比率	6.3	25.0	35.0	一般会計などが負担する元利償還金などの標準財政規模に対する比率
将来負担比率	53.1	350.0	—	一般会計が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

この一覧表は、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」による指標で、財政健全化判断比率の4指標を用いて町財政の実態を明らかにします。

本町では、「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」については、一

般会計および特別会計で赤字額がないため、比率はありません。

令和2年度の本町の財政状況は、この一覧表から分かるように、国が示した「早期健全化基準」および「財政再生基準」を下回っており、健全な状態であると言えます。

# 上益城5町のごみ処理施設整備に向けた覚書を締結

御船町、嘉島町、益城町、甲佐町、山都町の上益城5町は、共同で建設予定だったごみ処理施設について、民間企業が整備・運営する計画を発表しました。5町は、大栄環境株式会社（大阪府）および有価物回収企業組合石坂グループ（熊本市）と施設整備の協議を開始する覚書を締結。蒲島郁夫知事の立ち合いの下、県庁で調印式が開催されました。



覚書の調印を交わした上益城5町と民間企業2社の代表らと立会人の蒲島知事

## ■ 民間資金を活用して財政負担を軽減

10月1日（金）県庁で、本町をはじめとする上益城5町は、一般廃棄物処理施設の整備・管理などを手掛ける大栄環境株式会社（金子文雄代表取締役社長）とリサイクル事業に取り組む石坂グループ（石坂孝光代表理事）の2社とごみ処理施設整備に関する協議を始める覚書を交わしました。

計画では、5町でつくる上益城広域連合が建設予定地を貸し付け、ごみ処理施設を整備する同社らに委託。施設では家庭から出る可燃ごみを引き受けつつ、民間から受け入れたごみのリサイクルや焼却・発電も行います。これにより、5町は施設建設に必要な財政負担が不要となる一方で、用地賃料による収入や施設の稼働に伴う新たな雇用が見込まれます。

## ■ 地域住民や環境に配慮

覚書では、地元の意見を踏まえてごみの搬入方法や環境に配慮した整備・運営、地域の雇用などを協議することを確認しました。協議が整えば基本協定を締結し、環境アセスメントなどの手続きに入る予定です。

## ■ 事業者提案を受けて方針を修正

5町ではこれまで、老朽化が進んでいる管内3カ所のごみ処理施設と2カ所のし尿処理施設の集約・更新のため、共同での建設を計画し、御船町上野の古閑原・古閑迫地区の用地取得を進めてきました。

しかし、熊本地震の災害復旧などで財政状況が厳しい中、県を通じて事業者から行われた提案を受けて、5町では方針を修正。今後、用地取得が完了した後に土地を造成し、企業側に貸し付けを行う予定です。

## ▼ お問い合わせ先

町環境衛生課

☎ 096・234・1169



▲新たなごみ処理施設の建設予定地（御船町上野地内）



▲白旗地内に完成したダイキュー協同組合熊本事業所の物流倉庫

## 九州の中心から事業展開を

### ダイキュー運輸協同組合熊本事業所竣工式

#### ■九州の中心地から物流を支える拠点が完成

9月28日（火）、本町白旗に新設されたダイキュー運輸協同組合熊本事業所（白旗1874番地）で竣工式が開催されました。

ダイキュー運輸協同組合（蒲池由行理事長）は、組合員13社とともに九州を中心とした全国各地に貨物運送事業を展開。熊本事業所は、九州各地への輸送リレー基地やドライバークの中間拠点などを目的に建設され、組合員のダイキュー甲佐運輸株式会社（上坂龍也代表取締役）とダイキュー運輸株式会社（馬場正昭代表取締役）が入居しています。同組合は、今年2月に本町と立地協定を締結しており、倉庫や事務所の建設が進められていました。

竣工式で同組合の蒲池理事長は「九州の中心地である熊本にできたこの熊本事業所を次なる一歩として、九州各地に事業展開していきたい」と



▲竣工式であいさつする蒲池理事長

あいさつ。奥名克美町長は「本町での事業開始にあたり、『ダイキュー甲佐運輸株式会社』が設立され、今後、九州を中心に本町の名前を掲げた車両が走ることをうれしく思う。本町の地方創生に貢献していただけのことには心強い。町としても、サポートしていきたい」と祝辞を述べました。

▼ダイキュー運輸協同組合  
 ・ 本社 福岡県大刀洗町  
 ・ 設立 平成11年  
 ・ 資本金 2千600万円

▼お問い合わせ先  
 町地域振興課

☎ 096・234・1154  
 （内線236）



▼来場者に本町の魅力を伝える地域おこし協力隊の岡本さん（右）



販売会のパンフレットなどを作成した岡本さんは「イベントの開催中止などで町外への情報発信の機会が減る中、T S U T A Y Aさんにお声かけいただきました。これを機に、立ち寄ってくれた皆さんに甲佐町を知ってもらえたらうれしいですね」と笑顔を見せました。

## 甲佐の魅力を伝える出張市場

こうさまるしえ vol.01 が開催

9月25日（土）～26日（日）T S U T A Y Aさんらの森店（熊本市東区）で、町内の店舗が出店する販売会「こうさまるしえ」が開催され、多くの買い物客でにぎわいました。

同販売会は、生産者や販売者の想いとこだわりを伝える場を提供することで地元とつながる本屋を目指す同店が、甲佐町地域おこし協力隊の岡本久子さん（上豊内区）と協力して開催。本町に根差した12の出店者が、獲れたて野菜や甲佐で愛されるグルメ、雑貨などそれぞれの自慢の商品を並べて、来場者に本町の魅力を発信しました。

## 地域の交通安全を見守る

秋の全国交通安全運動

9月21日（火）から9月30日（木）までの10日間、秋の全国交通安全運動が行われました。

本町では、甲佐町交通安全協会と交通指導員10人が町内各地の交差点で、登校する児童らが安全に交差点を通行できるよう交通整理や声掛けを実施。甲佐小付近の交差点に立った交通指導員の河内和征さん（緑町区）は、「子どもたちの元気なあいさつが気持ちいいですね。地域の安全のためにできる限り続けていきたいです」と話しました。



▲児童たちの安全のために交通整理を行う河内さん



▲祝い状を伝達された古田幸子さん（右）

## 100歳おめでとうございます

令和3年度100歳到達者に祝い状などを贈呈

9月30日（木）令和3年度100歳到達者（大正10年4月1日生）大正11年3月31日生）に祝い状などが贈られました。

今年度の到達者は、宮川ケイさん（西寒野区）、古田幸子さん（岩下二区）、甲斐憲俊さん（緑町区）、佐藤ミツエさん（仁田子区）、田上カメ子さん（大町区）、高田レイ子さん（大町区）、赤星ミサヲさん（中横田区）、本田サツ子さん（上早川四区）、溜淵キクさん（上早川五区）、井上光子さん（船津区）、松本マサエさん（南三箇区）、長安豊子さん（下田口区）、福永貞女さん（早川区）、小山田民子さん（八丁区）の14人。



## 献血活動で感謝状

### 甲佐ライオンズクラブ

10月7日（木）町役場町長室で、甲佐ライオンズクラブ（松本茂会長）に日本赤十字社熊本県支部長感謝状が伝達されました。

同表彰は、長年継続的に献血に協力し献血運動の推進に功労のあった団体に感謝の意を表して、日本赤十字社熊本県支部が表彰するもの。今年度は、県内の15団体に感謝状が贈呈されました。同クラブは、若者への献血推進活動を働き掛けるなど、10年以上にわたって献血活動に積極的に協力。その功績が高く評され、今回の表彰となりました。



▲感謝状を持つ甲佐ライオンズクラブの松本会長（中央）

◀2年ぶりの開催となったオータムコンサート



## 三味線とピアノの音色を楽しむ

### 自主文化事業「オータムコンサート」

10月7日（木）町生涯学習センターで、オータムコンサートが開催されました。2年ぶりの開催となった同イベントは、同センターの自主文化事業として、町教育委員会が主催し、甲佐町文化協会（村上邦生会長）が後援。全国で活躍する津軽三味線奏者の本田浩平さん（熊本市出身）が「津軽じょんがら節」などの民謡を演奏。島田かつやさん（合志市出身）の奏でるピアノとの共演などを来場した約70人が楽しみました。生演奏に聞き入った緒方まゆ美さんは「三味線とピアノのコラボが素晴らしいかったです」と話しました。

## 豊永さんに全日本中学校長会会長賞

### 第43回全日本中学生水の作文コンクール



撮影日：令和3年10月4日  
©2010 熊本県くまモン

▲波村県環境局長から表彰を受ける豊永さん（右）。校舎の中庭で開催された熊本県表彰式にはくまモンも来てくれました。

10月4日（月）甲佐中学校で第43回全日本中学生水の作文コンクールの熊本県表彰式が行われ、熊本県審査で水の作文大賞（優秀賞）に、中央審査で全日本中学校長会会長賞（優秀賞）に輝いた豊永はるさん（甲佐中3年・横田区）に賞状と記念品が手渡されました。

同コンクールは、国土交通省や都道府県が中学生に水について理解を深めてもらうために主催。約1万3千編を超える応募の中から9編に贈られる優秀賞に選出されました。

8月に予定されていた東京での表彰式は新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて中止となり、熊本県表彰式も形式を変更しての実施となりました。

豊永さんは表彰式を終えて「東京での表彰式や緑川ダムでの一日所長体験が中止になって残念でしたが、くまモンや学校のみんなからお祝いしてもらえたので、忘れられない表彰式になりました」と笑顔を見せました。

## インフルエンザ予防接種

### 高齢者の予防接種費用を助成します



詳しくは町健康推進課へお尋ねください

### インフルエンザワクチン定期予防接種のお知らせ

町では、例年行っている高齢者のインフルエンザワクチン予防接種を、次のとおり実施します。定期接種を希望する人は、町内の接種実施医療機関へ直接予約をしてください。インフルエンザが流行する前の12月中旬までに予防接種を行います。

接種希望者は、新型コロナウイルススワクチン接種の前後2週間以上間隔を空ける必要があります。

#### 接種対象者

本町に住民票を有する次の人（接種者自身がワクチン接種を希望する場合）

- ① 予防接種時に満65歳以上の人
- ② 満60歳以上65歳未満の人で、心臓・腎臓・呼吸器の機能および

ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障がいをもつ「身体障害者手帳1級」相当の人（詳しくは、かかりつけ医師にご相談ください）

#### 接種期限

12月29日（水）

#### 接種回数

1人につき1回

#### 接種料金

- ・ 町内の接種実施医療機関 1800円
- ・ 町外の契約医療機関 2000円

※町外の医療機関で接種する場合は、町総合保健福祉センターでの事前手続きが必要です。

#### 町内の接種実施医療機関

- ・ 荒瀬病院 096-234-1161
- ・ 谷田病院 096-234-1248
- ・ 小屋迫医院 096-234-0165
- ・ 桃崎整形外科 096-235-8111

※接種日時などの詳細は各医療機関にお尋ねください。

#### お問い合わせ先

- 町健康推進課 096-235-8711

町健康推進課（町総合保健福祉センター） ☎096-235-8711

## 後期高齢者医療

### 後期高齢者歯科口腔健診は12月末まで受診できます

口の中の健康を保たないと飲み込む機能が低下し、糖尿病や心臓病などの全身の病気にかかりやすくなります。

むせたり、喉につかえたりすることが原因で、口内の細菌が肺に入ってしまったら、肺炎を引き起こすこともあります。

この歯科口腔健康診査は、口腔機能を診る健診です。受診することでお口の中の健康状態をチェックすることもできます。総入れ歯の方でも受診は必要です。

後期高齢者医療の被保険者は、毎年度1回400円で受診することができ、ぜひ歯と口の健康状態をチェックしてみましょ

### 歯科口腔健診を受診して歯と口の健康をチェック



詳しくは町住民生活課へお尋ねください

対象者  
本町在住の後期高齢者医療の被保険者が対象となります。

ただし、次のいずれかに該当する方は、歯科健診の対象外となります。

- ・ 特別養護老人ホームなどの施設に入所している方
- ・ 長期間（6カ月以上）病院に入院されている方

#### 実施期限

12月31日（金）

#### 自己負担

400円

#### 受診方法

① 町と契約している歯科医院に予約します。

② 被保険者証、受診券（7月に被保険者証と一緒に送付）、自己負担金400円を準備して、受診してください。

#### 検査項目

・ 問診 歯や口の状態で気になることなど

- ・ 歯周検査 歯・歯ぐきの状態や入れ歯、かみ合わせなどを検査
- ・ 口腔検査 口の衛生状態や粘膜の異常、乾燥などを検査
- ・ 結果説明 健診結果をもとに説明、指導を受けられます。

町住民生活課 ☎096-234-1113（内線107）

国民年金

社会保険料控除を受けるには控除証明書が必要



詳しくは町住民生活課へお尋ねください

納めた国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となり、その年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。

社会保険料控除の対象となるのは、2021年1月から12月までに納付した保険料の全額で、過去の年度分や追納分も含まれます。また、ご自身の保険料だけでなく、配偶者やご家族の負担すべき保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

2021年中に納付した保険料について社会保険料控除を受ける

096・367・2503

ためには、年末調整や確定申告を行うときに、領収証書など保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。

2021年1月1日から9月30日までの間に保険料を納付された人には、11月中旬に日本年金機構から「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が送られますので、申告書提出の際には必ずこの証明書または領収証書を添付してください。

2021年10月1日から12月31日までの間に、今年初めて保険料を納付された人に対しては、控除証明書が翌年の2月上旬に送付されます。

控除証明書についての照会

控除証明書のはぎに表示されている日本年金機構の電話番号にお問い合わせください。

保険料は期限内に納付を

税法上とても有利な国民年金は、老後はもちろん不慮の事故など万一のときにも心強い味方となる制度です。保険料は納め忘れないようきちんと納めましょう。

お問い合わせ先

熊本東年金事務所

町住民生活課 ☎096-234-1113(内線104)

国民健康保険

国民健康保険被保険者が高額な医療費を支払ったときは、「高額療養費制度」を活用することで、支払った医療費の一部払い戻しを受けられる場合があります。

高額療養費制度とは

高額療養費制度とは、同一月(1日から月末まで)に掛かった医療費の自己負担額が高額になった場合、一定の金額(自己負担限度額)を超えた分が後で払い戻される制度です。払い戻しを受けるためには申請が必要です。

※入院時の差額ベッド代や食事代、保険外診療は対象外です。

高額療養費の申請に必要なもの  
・ 国民健康保険高額療養費支給申請書  
・ 医療機関などで発行された医療請求書

医療費が高額だったときは高額療養費制度を活用しましょう



詳しくは町住民生活課へお尋ねください

費の領収証や支払証明書など  
・ 印かん  
・ 世帯主名義の預金口座番号などが分かるもの  
・ 世帯主のマイナンバー(個人番号)が分かるもの

自己負担限度額とは

自己負担限度額は、同じ世帯内の国保被保険者や世帯主の年齢および所得状況などにより設定されています。同じ月内に同じ医療機関に支払った一部負担金が限度額を超えたときは、限度額超過分を町へ申請することで受け取ることができます。

自己負担限度額の詳細については、町住民生活課係までお尋ねください。

医療費が高額なときは「限度額適用認定証」を利用しましょう

医療費が高額になる場合には、町が発行する「限度額適用認定証」や「限度額適用・標準負担額減額認定証」を医療機関に提示すると、窓口での支払いが自己負担限度額まで済みます。

国民健康保険税を滞納している認定証を交付できない場合がありますので、ご注意ください。

町住民生活課 ☎096-234-1113(内線106)

# Library

町生涯学習センター図書室からの11月のおすすめ図書

## Library Information

### 図書室からのお知らせ

#### ■本の貸出について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

- 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先  
町生涯学習センター図書室  
☎096-234-2447 (内線331)

### ガリレオシリーズ第10弾

東野 圭吾著 / 『透明な螺旋』



文藝春秋  
小説

房総沖で男性の銃殺遺体が見つかった。失踪した恋人の行方をたどると、関係者として天才物理学者の名が浮上した。警視庁の刑事・草薙は、横須賀の両親のもとで過ごす湯川学を訪ねるが…。「愛する人を守ることは罪なのか」ガリレオシリーズ最大の秘密が明かされる第10弾。交差する悲哀の螺旋に、心震える1冊です。

### ウケる！あそべる！楽しいおりがみ！

笹川 勇 著 / 『ヘンテコおりがみ』



主婦の友社  
児童書

「アイーンおじさん」「おしゃべりガイコツ」「おしりをプブリ動かす人」「鼻をあげるゾウ」など、ヘンテコでおもしろいおりがみが大人気！わかりやすい折り図、ふりがなつきで、子どもが本を見てひとりで折れます。動かして遊んだり、友だちを笑わせたり、びっくりさせたりできる、おすすめのおりがみ本です。

### 心やすらぐ日本の言葉と情景写真

バイインターナショナル編 / 『日本の風景が織りなす美しい季節のことは365』



バイインターナショナル  
一般書

日本には季節ごとに自然を表現する美しい言葉があり、空、月、光、風、雨、桜に関する言葉だけでも、日本人の感性や情緒が凝縮されたものがたくさんあります。花明かり、夏深し、秋の声、山眠る…。一年一日一語、季節の移ろいを感じる風光明媚な写真で紹介いたします。ゆっくりと楽しんでいただける1冊です。

### おうち時間を素敵に楽しく！

寺西 恵里子著 / 『お部屋を彩るインテリア小物』



日東書院本社  
教養娯楽

楽しく編んで、一年中使えます。花の円座、半円形のマット、スクエアクッション、模様編みのバスケット、ひと玉ベアアヒと玉うさぎなどのあみぐるみ、季節の飾りなど、抗菌・防臭加工された洗える毛糸で編むインテリア小物を紹介します。お部屋を好みの小物で飾って、おうち時間を素敵に楽しく過ごしましょう。

### 町生涯学習センター図書室のご利用について

- 開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

**私**がおすすめする1冊は「漁港の肉子ちゃん」です。今年、明石家さんまさんプロデュースでアニメ映画化されたので、たくさんの方がご存じだと思います。

原作本を読んでいる間は、ずっとニヤニヤが止まらず何度も「ププッ！」と吹き出し、「なんでやねん！」と（会話文の大阪弁につられて）ツッコミ

#### 今月の案内人



村上 律子さん  
(町図書室職員)

を入れながら、一気に読みました。題名とイラストが醸し出す並々ならぬ勢いのままに、男にだまされ

Read This Story!

～ My Favorite Story ～

### 私のおすすめ図書

『漁港の肉子ちゃん』（西 加奈子著）

焼肉屋で働く肉子ちゃんは太っていても明るい。キクリんはそんなお母さんが最近恥ずかしい。肉子ちゃん母娘と人々の息づかいを描いた、勇気をくれる傑作。

れてばかりいる母親・肉子ちゃんと、しっかり者の小学生の娘・キクリんの波乱の日常が、愛おしくなるほど生き生きと描かれています。そんな物語の終盤は、「やっぱりか～い！」とツッコミながら大泣きすることに…。「家族」のありがたさや、誰もが支え合いながら生きていくことを改めて思わせられ、あたたかい気持ちに包まれました。

笑って笑って大笑いして、大

泣きして、たくさんのお元気をもらえた、私の大好きな本を皆さんにも楽しんでいただけたら幸いです。

●あなたの「おすすめ図書」をご紹介しますませんか？

町生涯学習センター図書室  
☎096-234-2447 (内線331)

## Public Hall

### 町公民館からのお知らせ

#### ▶ 町生涯学習センター事業のご案内 「陣ノ内城跡」国史跡指定 記念シンポジウムを開催

10月11日付の官報告示により、正式に国指定史跡となった「陣ノ内城跡」の調査に協力いただいた稲葉さんらを招き、シンポジウムを開催します。

10月12日(火)から事前予約を開始しています。参加希望者は事前にお申し込みください。

- 開催日時  
11月13日(土)午後1時開演
- 会場  
町生涯学習センター・ホール
- 講演者  
熊本大学 永青文庫研究センター  
稲葉継陽さん、他3人

- 公民館講座や町民大学などに関する  
お申し込み・お問い合わせ先  
町教育委員会公民館事務局  
☎096-234-2447(内線321)

#### 町公民館出前講座 介護予防のための運動

9月29日(水)早川公民館で、出前講座「介護予防のための運動」を開催しました。

谷田病院の理学療法士である小篠亮太さん(宇城



▲介護予防について説明する理学療法士の小篠さん(中央)

市)を講師に迎え、早川老人クラブの8人が介護予防について学びました。日常生活を指す健康寿命は、

平均寿命より約10年短く、多くの高齢者が介護を必要とするようになります。その原因のひとつに、高齢による衰弱が挙げられます。筋力低下が寝たきりや要介護につながります。小篠さんは「介護予防には、100歳体操などの運動とバランスのとれた食事が大切です」と話しました。

4講座を実施しました。パソコン初心者を対象に行った「はじめてのパソコンWindows10」講座では、その基本的な使い方について講師の佐藤智則さん(熊本市)が丁寧に説明。参加者3人は、文字入力やインターネットでの情報検索などについて学びました。

町生涯学習事業  
ICT講習会

#### ICT講習会

10月1日(金)町生涯学習センターで、令和3年度

ICT講習会「はじめてのパソコンWindows10」が開催されました。



▲講師の説明を受けながらパソコンを操作する参加者

②はじめてのパソコンWindows10 ③Excel基礎から中級 ④Wordの基礎と文書作成の全

## Human Rights

### 人権 ~心豊かに暮らすために~

#### ■ 同和問題に関してどのような差別が起こっていますか

令和2年(2020)年6月に法務省が公表した「部落差別の実態に係る調査結果報告書」によると、「部落差別の被害または加害経験があるか(親族・知人を含む)」という問いに対し、回答者の17.5%が「ある」と答えています。また、「そのような経験があった方はどのような場面、事例であったか」という問いに対し、「部落差別の被害または加害経験がある」と回答した728人のうち、58%の人が「結婚や交際に関する場

面」と答えるなど、結婚や交際の場面において、差別意識が最も顕著に現れるという結果となっています。

こうした差別が起きる背景には、現在もなお、同和問題(部落差別)にかかわる偏見や差別意識が人々の心に根強く存在しています。

#### ● 日常生活の中で「人権感覚」を磨きましょう

私たちは、血筋、家柄、迷信等にこだわるなど、不合理な考えで判断してしまうことがあります。日々の生活の中で、正しく理解をしようとせず、噂や憶測で思い込んでい

るとはないでしょうか。

差別や偏見をなくすためには、正しく理解・認識するとともに、自分自身で考え、行動していく態度を養うことが必要です。また、身の周りで偏見や差別にあったとき、周りの人たちと皆で考え、行動していく勇気と努力が必要です。

人権研修テキスト(部落差別)編より作成

- 人権に関するお問い合わせ先  
町教育委員会社会教育課  
☎096-234-2447(内線324)

# 介護予防事業を活用して フレイル予防に取り組もう

## ◆甲佐町における要介護認定者の 疾病状況

本町の令和元年度における要介護認定者のうち、治療を受けている人が多い疾病は、第1位が認知症(82・2%)、第2位が骨折(53・0%)となっています。いずれも、活動量の低下や社会交流機会の減少、身体機能や認知機能の低下などが原因と考えられます。これらは加齢とともに心身が変化し、社会的・環境的要因が合わさることで起こります。自立した生活を続けるためにも、早めの介護予防が大切です。

状態「フレイル」を予防し、要介護状態に移行しないように、次に示す2つの介護予防事業に取り組んでいます。

## ◆はつらつリハビリ教室(通所型サービスク事業)

4カ月間(週1回の全16回)を対象に、短期集中でリハビリテーションを行うことで運動器機能の維持・改善を図る教室です。町では、谷田病院に委託して実施しており、同病院の理学療法士が健康状態の個別確認と運動の集団指導を行います。

主な内容は、椅子に座って行う体操やストレッチを基本としたリハビリテーションです。ご自宅での

気軽に取り組めるトレーニングも学べるため「最近筋力が落ちてきた」と思う方にも、ぜひ参加していただきたい内容となっています。

どの活動を通じて利用者同士の交流を図るため、楽しく事業に参加できるような内容となっています。原則住所のある地区毎で利用場所・曜日を割り振っているため、住み慣れた地区で日常生活の交流の輪が広がる効果も期待できます。

▼開催日時  
毎週水曜・午前9時30分〜午前11時30分

▼開催曜日  
宮内・甲佐地区：月または火曜  
竜野地区：水曜  
乙女地区：木曜  
白旗地区：金曜

▼開催場所  
町生涯学習センター・ホール

▼開催時間  
午前10時〜午後3時(新型コロナウイルス感染症拡大の影響により午前中のみ開催の場合あり)

▼参加費用  
1回300円

▼介護予防サテライト事業  
(その他の生活支援サービス)

毎週1回各地区毎に開催しており、午前中は主に健康状態の確認と体操を、午後は脳トレ体操・ゲームを中心に行うことで運動器機能・認知機能の維持・改善を図る事業です。町では、甲佐町社会福祉協議会に委託して実施しています。

体操のみでなく昼食や脳トレな

◆介護予防サテライト事業  
(その他の生活支援サービス)

毎週1回各地区毎に開催しており、午前中は主に健康状態の確認と体操を、午後は脳トレ体操・ゲームを中心に行うことで運動器機能・認知機能の維持・改善を図る事業です。町では、甲佐町社会福祉協議会に委託して実施しています。

体操のみでなく昼食や脳トレな

◆2つの介護予防事業対象者

介護保険認定者で要支援1または2の認定者、もしくは町内に住所を有する65歳以上の人で「基本チェックリスト」の基準に該当する人が対象です。比較のお元気な人も対象となる場合がありますので、まずは甲佐町地域包括支援センター(☎096-234-1114)にご相談ください。

## 健康だより

### 介護予防

このコーナーでは、町職員である保健師、管理栄養士、社会福祉士などが、健康や福祉、介護などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の紹介者は  
**内村 溪一郎 保健師**

コロナ禍で活動への参加が難しい人に向けて、町ホームページに「いきいき百歳体操」と「くまもと笑顔でよかよか体操」の動画を掲載しました。ご自宅でも体操に取り組むためのツールとして、ぜひご利用ください。

◆2つの介護予防事業対象者

介護保険認定者で要支援1または2の認定者、もしくは町内に住所を有する65歳以上の人で「基本チェックリスト」の基準に該当する人が対象です。比較のお元気な人も対象となる場合がありますので、まずは甲佐町地域包括支援センター(☎096-234-1114)にご相談ください。

## Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



上田 敬登 くん (1歳)

父・佳範 さん 母・夏希 さん  
(下豊内区)

むちむちボディの  
癒しをありがとう☆

★お子さんの成長の記念として、“笑顔”の写真を『広報こうさ』紙面に飾ってみませんか？写真掲載のお申し込みは、町総合保健福祉センターまで。

●お子さんの“笑顔”の写真掲載に関するお申し込み・お問い合わせ先  
町健康推進課  
(町総合保健福祉センター内)  
☎096-235-8711

## 11・12月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

### + 4か月児健診

11月11日(木) 午前9時

12月16日(木) 午前9時

### + 7か月児健診

11月11日(木) 午前10時

12月16日(木) 午前10時

### + ピカピカ1歳教室

12月3日(金) 午前9時20分

### + 1歳6か月児健診

11月9日(火) 午後1時

### + すくすく2歳児子育て相談

12月17日(金) 午前9時20分

### + 3歳児健診

11月9日(火) 午後1時20分

## Child-Care

### 11月の子育て支援カレンダー

#### ○ 甲佐保育園

☎096-234-0186

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 若草保育園

☎096-234-0013

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 竜野保育園

☎096-234-0519

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 乙女保育園

☎096-234-3947

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 緑川保育所

☎096-234-0789

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 甲佐町子育て支援センター

(竜野保育園内) ☎096-234-0305

1日(月) 砂場遊び

5日(金) お絵かき

8日(月) パズル遊び

10日(水) お散歩へ出かけよう

12日(金) テグで遊ぼう / 就労無料相談会

15日(月) シャボン玉遊び

17日(水) おやつ作り(変更あり)

19日(金) ブロック遊び

22日(月) 12月の壁面作り

24日(水) 風船遊び

26日(金) 小麦粉粘土遊び

29日(月) 制作(クリスマス)

育児相談(電話・面接)  
月～金曜日 午前9時30分～午後4時  
体験保育  
月・水・金曜日 午前9時30分～正午

●健康や福祉、介護、健康診断などに関するご相談・お問い合わせ先

・町健康推進課  
(町総合保健福祉センター内)

☎096-235-8711

・町福祉課

☎096-234-1114

・町住民生活課

☎096-234-1113

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。

## 甲佐町進出企業協議会だより

### 「小規模事業者持続化補助金（低感染リスク型ビジネス枠）」公募中

#### ■ポストコロナのビジネスを応援

中小企業庁では、本年3月より「小規模事業者持続化補助金（低感染リスク型ビジネス枠）」の公募を実施しています。

本事業は、小規模事業者が新型コロナウイルス感染症感染防止と事業継続を両立させるため、従業員や顧客等との接触機会の減少に資する新たなビジネスやサービス、生産プロセスの導入等の取り組みや感染防止対策に要する経費の一部

を補助するものです。

#### ▼補助対象者

小規模事業者、一定の要件を満たす特定非営利活動法人

#### ▼補助上限・補助率

・補助上限：100万円

・補助率：4分の3

※補助金総額の4分の1（最大25万円）まで感染防止対策費として活用可能です。緊急事態措置の影響により売上げが前年または前々年同期と比べて30%以上減少した事業者は、補助金額の2分の1（最大50万円）まで引

き上げます。なお、感染防止対策費のみでの申請はできません。

#### ▼補助対象経費

- ①機械装置等費 ②広報費
- ③展示会等出展費（オンラインに限る） ④開発費
- ⑤飼料購入費 ⑥雑役務費
- ⑦借料 ⑧専門家謝金
- ⑨設備処分費 ⑩委託費
- ⑪外注費 ⑫感染防止対策費

#### ▼公募締切

- ・第5回：令和4年1月12日（水）
- ・第6回：令和4年3月9日（水）

※いずれも午後5時締切です。Jグランツによる電子申請にて受け付けています。

持続化補助金  
（低感染リスク型ビジネス枠）

小規模事業者支援プロジェクト

**最大100万円補助金で、**  
**ポストコロナへの**  
**あなたの/チャレンジを支援**

補助率 **3/4**  
補助上限額 **100万円**

申請期間		
第1回	受付締切日 2021.5.12	受付締切日 2021.7.7
第2回	受付締切日 2021.11.10	受付締切日 2022.1.12
第3回	受付締切日 2021.9.8	受付締切日 2022.3.9

申請について

電子申請のみ受け付けます（Jグランツ）。  
電子申請の方法や必要な書類、制度詳細は、下記の事務局HPからご確認ください。

事務局HPはこちら ▶ <https://www.jizokuka-post-corona.jp/>

03-6731-9325

- お問い合わせ先  
小規模事業者持続化補助金  
（低感染リスク型ビジネス枠）  
コールセンター  
☎ 03-6731-9325

# Fitness

## 甲佐町フィットネスセンター

### 運動初心者にもオススメ！ 寝ながら体幹を鍛えよう

今回は、寝ながら簡単に行える体幹トレーニング「ホローホールド」を紹介します。

#### ■トレーニングの手順

- ①仰向けに寝て、両手を万歳の状態にします。肩に力が入らないようにリラックスしてください。
- ②腰を床に押し付けて腹筋に力を

#### 今月の講師



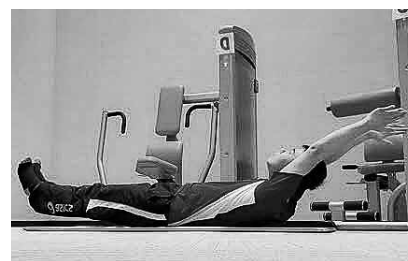
生嶋 祥子さん  
（健康運動指導士）

入れ、両足を少し持ち上げます。  
③肩甲骨を少し持ち上げて、床から浮かせましょう。腹筋に力をいれたまま数秒キープ。これを繰り返しましょう。

#### ■トレーニングのポイント

両足を持ち上げる時、腰と床に隙間が生じないように、腰を強く床に押し付けることです。また、腕だけでなく肩甲骨から腕全体を上げるように意識してください。  
「ホローホールド」を行うことで、腹筋や背中の筋肉、お尻の筋肉を鍛え体幹を安定させることができます。

#### 体幹トレーニング「ホローホールド」



▲腹筋に力を入れて、目線は上にし、肩甲骨と足全体を浮かせましょう。

- お問い合わせ先  
甲佐町フィットネスセンター  
（町総合保健福祉センター内）  
☎096-235-8712



## Events Calender

### 甲佐町イベントカレンダー【11月】

日	月	火	水	木	金	土
10/31	1	2	3	4	5	6
<b>【日曜当番医】</b> 荒瀬病院 <b>第49回衆議院選挙</b> (町総務課)	<b>納期限</b> (町税務課) 法律・人権・行政相談 (町民センター)		<b>甲佐町功労者表彰式</b> (町総務課)	<b>消費生活相談</b> (老人いこいの家)		
7	8	9	10	11	12	13
<b>【日曜当番医】</b> 谷田病院 <b>マイナンバーカード</b> <b>予約者優先休日窓口</b> (町住民生活課)	<b>狂犬病予防集合注射</b> (～11/14) (町環境衛生課)	<b>1歳6か月児健診</b> <b>3歳児健診</b> (町総合保健福祉センター) <b>秋の全国火災</b> <b>予防運動</b> (～11/15) (町総務課)		<b>4か月児健診</b> <b>7か月児健診</b> (町総合保健福祉センター) <b>消費生活相談</b> (老人いこいの家)		<b>「陣ノ内城跡」国指定</b> <b>記念シンポジウム</b> (町社会教育課) <b>甲佐町消防団</b> <b>非常呼集訓練</b> (町総務課)
14	15	16	17	18	19	20
<b>【日曜当番医】</b> 甲佐眼科クリニック <b>防火啓発パレード</b> (町総務課)			<b>認知症についての</b> <b>相談会と家族のつどい</b> (町福祉課)	<b>消費生活相談</b> (老人いこいの家)		
21	22	23	24	25	26	27
<b>【日曜当番医】</b> 荒瀬病院 <b>甲佐町総合防災訓練</b> (町総務課)				<b>消費生活相談</b> (老人いこいの家)		
28	29	30	12/1	12/2	12/3	12/4
<b>【日曜当番医】</b> 谷田病院 <b>マイナンバーカード</b> <b>予約者優先休日窓口</b> (町住民生活課)	<b>口座振替日</b> (町税務課)	<b>納期限</b> <b>夜間窓口</b> (町税務課) <b>マイナンバーカード</b> <b>予約者優先夜間窓口</b> (町住民生活課)		<b>消費生活相談</b> (老人いこいの家)		

※やむを得ず中止・延期になる場合があります。詳細については、町公式ウェブサイトや防災行政無線などをご確認ください。



お問い合わせ先一覧

- 町役場  
☎096-234-1111 (代表)
- 町教育委員会  
(町生涯学習センター)  
☎096-234-2447 (代表)
- 町総合保健福祉センター  
☎096-235-8711
- 町水道管理センター  
☎096-234-0755
- 町民センター  
☎096-234-2459
- 町学校給食センター  
☎096-234-0255
- 町老人憩いの家  
(社)甲佐町社会福祉協議会  
☎096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合  
(クリーンセンター)  
☎096-282-0688
- 上益城消防署  
☎096-282-1955
- 御船警察署  
☎096-282-1110
- 上益城広域連合  
☎096-237-2891
- 県上益城地域振興局  
☎096-282-2111 (代表)
- 県御船保健所  
☎096-282-0016
- 県庁  
☎096-383-1111 (代表)

町からのお知らせについては、詳しくは町公式ウェブサイトをご覧ください。  
<https://www.town.kosa.lg.jp/>

お知らせ

成人用肺炎球菌ワクチン  
定期予防接種のお知らせ

町では、高齢者の肺炎球菌ワクチン予防接種を次のとおり実施します。接種希望者は、町内の接種実施医療機関へ直接ご予約ください。

▼接種対象者

- 過去に同じワクチンの接種履歴がなく、本町に住民票を有する次の対象年齢の人
- ・65歳(昭和31年4月2日)～昭和32年4月1日生まれ)
- ・70歳(昭和26年4月2日)～昭和27年4月1日生まれ)
- ・75歳(昭和21年4月2日)～昭和22年4月1日生まれ)
- ・80歳(昭和16年4月2日)～昭和17年4月1日生まれ)
- ・85歳(昭和11年4月2日)～昭和12年4月1日生まれ)
- ・90歳(昭和6年4月2日)～昭和7年4月1日生まれ)

- 和7年4月1日生まれ)
- ・95歳(大正15年4月2日)～昭和2年4月1日生まれ)
- ・100歳(大正10年4月2日)～大正11年4月1日生まれ)
- ▼接種期限  
令和4年3月31日(木)
- ▼接種回数  
1人につき1回
- ▼接種料金  
・町内の接種実施医療機関  
4080円
- ・町外の契約医療機関  
4280円
- ▼町内の接種実施医療機関  
・荒瀬病院  
☎096・234・1116
- ・谷田病院  
☎096・234・1248
- ・小屋迫医院  
☎096・234・0165
- ・桃崎整形外科  
☎096・235・8111

センターへお越しください。  
 ▼お問い合わせ先  
 町健康推進課  
 ☎096・235・8711

**令和3年度産業文化祭を中止します**

例年11月上旬に開催している産業文化祭ですが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、やむをえず中止します。今回の開催にご期待ください。

▼お問い合わせ先  
 町農政課  
 ☎096・234・1176  
 (内線154)

▼申込受付期間  
 11月29日(月)～12月3日(金) 午前9時～午後4時30分  
 ※受付時に面談を実施します。窓口の混雑を避けるため事前予約制とします。また、申込書は必ず記入してお持ちください。

▼面談の事前予約受付  
 11月15日(月)～26日(金) 午前9時～午後5時  
 ※土・日曜日および祝日を除く  
 ※町住民生活課子ども支援係  
 ☎096・234・1113  
 へお電話ください。

▼入所基準  
 本町に在住で、次のいずれかに該当すること

- ・就労または就労予定
- ・妊娠、出産
- ・保護者の疾病、障がい
- ・同居または、長期入院などしている親族の介護・看護
- ・災害復旧作業に従事
- ・就学(職業訓練校などの就業訓練を含みます)

日曜当番医

月日	当番医	電話番号
11月7日	桃崎整形外科	096-235-8111
11月14日	荒瀬病院	096-234-1161
11月21日	谷田病院	096-234-1248
11月28日	小屋迫医院	096-234-0165

町税などの滞納処分(9月分)

種別	件数・金額など
捜索	0件
差し押さえ件数	3件
公売回数	0件
公売件数	0件
滞納処分関連収入	11,955円

古きを訪ねて甲佐町を知る

## 甲佐町の文化財探訪 ～第98回～

「宮尾の観音堂（その2）」 赤星 眞照 町文化財保護委員（有安区）

宮尾橋から坂道を登り、右に曲がると一段高いところに宮尾の観音堂があります。

この観音堂は木造瓦葺き（かわらぶき）で南向きに建てられており、間口（まぐち）3間、奥行（おくゆき）4間のお堂です。堂内の本尊は、木造観音菩薩立像（もくぞうかんのんばさつりゅうぞう、約30間）で、地元では、「馬頭観音（ばとうかんのん）さん」と呼ばれています。

江戸時代後期から明治初期の甲佐は、名馬の生産地として有名で天保年間（1830～1844）に書かれた「肥の後州名所名物数望附」（河島文庫蔵 / 熊本の名所を番付になぞらえた資料）に「甲佐馬 牧八無之といへとも家毎にそだつる折々は良馬も出来る」という評価で「前頭三段の一四」と記

されています（新甲佐町史より）。明治11年の記録によると、本町では馬1873頭が飼われていました。近世以降は国内の流通が活発化し、馬が移動や荷運びの手段として使われることが多くなっています。

本町には、多くの地区に馬頭観音が祀られています。それは、甲佐町に多くの馬が飼われ、馬は家族の一員として大事に育てられていたのだらうと推察されます。それぞれの地区にある馬頭観音は、村の人々の歴史を語るものです。



「馬頭観音さん」と地域の人に親しまれる観音堂

■お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課  
☎ 096-234-2447（内線322）

- ▼ 申込書の請求先
  - 町住民生活課
  - 各保育所
  - 甲佐保育園
  - ☎ 096-234-0186
  - 若草保育園
  - ☎ 096-234-0013
  - 竜野保育園
  - ☎ 096-234-0519
  - 乙女保育園
  - ☎ 096-234-1113
- ※町公式ウェブサイトからも申込書をダウンロードすることが出来ます。
- ▼ 申請・お問い合わせ先
- 町住民生活課
  - ☎ 096-234-1113（内線106）
  - 緑川保育所
  - ☎ 096-234-0789

**新しい家族を待っています**

ペットを飼おうと思ったら、保健所やセンターから保護犬や保護猫を迎え入れるという選択肢があります。県では、譲渡対象となる犬や猫をホームページで紹介しています。詳しくは、「熊本県動物

愛護ホームページ」で検索！

▼ お問い合わせ先

県動物愛護センター

☎ 096-380-3310

**令和3年分の確定申告に関するお願い**

町および熊本東税務署では、納税者の利便性向上や行政効率化のために、町の申告会場で確定申告する場合は、確定申告書の税務署への提出を、原則として電子申告（e-Tax）で行います。

これにより、申告相談や還付金支払いの効率化、源泉徴収票の返却など可能となりますので、e-Taxを利用するための『利用者識別番号』の事前取得をお願いします。

『利用者識別番号』をお持ちでない人には、10月末に熊本東税務署から『利用者識別番号』の取得のお願い」文書と返信用封筒が郵送されています。内容を確認し、必要事項を記入して、11月19日（金）までに返信用封筒で税務署へ返送してください。

▼ お問い合わせ先

- 熊本東税務署
- ☎ 096-369-5566
- 町税務課
- ☎ 096-234-1112

（内線113）

environmental preservation

### クリーンセンターへのごみ搬入量（9月分）

種別	搬入量	前月比較	前年比較
可燃ごみ	205,630	▲13,970	6,360
資源ごみ	31,150	14,530	11,780
粗大ごみ	5,810	3,090	▲640
合計	242,590	3,650	17,500

※単位：kg

traffic safety

### 事件・事故件数

種別	発生件数	
	9月	年累計
人身事故	0	5
物損事故	12	100
盗難など	0	1

9月30日現在

fire prevention

### 出動火災件数

種別	発生件数	前年比較
家屋	2	(1)
原野	7	(6)
その他	9	(3)
合計件数	17	(9)

10月15日現在（カッコ内は前年比較）

お知らせ

農業者年金に加入しませんか

農業者年金は、農業に従事する人が加入できる年金制度です。

自ら積み立てた保険料とその運用益により将来受け取る年金額が決まる「積立方式（確定拠出型）」の年金で、保険料は自由に選べ、いつでも見直しできます。また、支払った保険料は全額が社会保険料控除の対象となります。

農業者老齢年金は、原則65歳から生涯受け取ることができ、農業者年金で生活の安定を考えませんか。

▼対象者

20～59歳の国民年金第1号被保険者（国民年金保険料納付免除者を除く）で、年間60

日以上農業に従事している人

▼保険料の国庫補助

認定農業者で青色申告をしている人や、申告者と家族経営協定を結んだ配偶者・後継者など要件を満たす人は、保険料の支援が受けられます。

▼お問い合わせ先

町農政課

☎096・234・1176

(内線153)

S T O P !  
農地の違反転用

農地は私たちの生活を支える食料を安定的に供給するために欠かせない社会基盤です。

▼農地転用とは

農地を住宅や工場などの建物敷地、資材置場、駐車場など、農地以外の用途に転用することを農地転用と言います。

農地を一時的に資材置場などに利用する場合も転用になります。

▼農地転用は事前許可が必要

農地転用は、農地法4条（農地の所有者が自らその農地を農地以外のものに転用する場合）もしくは同法5条（農地の所有者でない者が、農地の購入・賃借などの後に農地以外のものに転用する場合）の許可が必要です。

▼違反転用には罰則あり

許可なく転用した場合や、事業計画通りに転用していない場合などは、農地の所有者を含めた違反転用者に次のような厳しい措置が講じられる場合があります。

- ・工事の中止や原状回復などの命令
- ・罰則の適用（3年以下の懲役または300万円以下の罰金、法人の場合は1億円以下の罰金）

▼お問い合わせ先

甲佐町農業委員会  
☎096・234・1176

甲佐町総合型地域スポーツクラブ  
「T・YOU スポーツ&カルチャークラブ」  
11月のアユスポ・カレンダー



トランポリンスクール

参加者の皆さん

久しぶりのトランポリンです

●スポンジテニス教室 & バドミントン教室

甲佐小体育館  
月曜日（祝日除く）午後7時30分

●少年柔道スクール

甲佐中武道館「甲心館」  
・中学生の部  
月・水・木・金・日曜日  
・小学生の部  
月・水・金曜日  
いずれも午後7時

●卓球教室

町生涯学習センター・ホール  
水・金曜日（祝日除く）午後7時30分

●ノルディックウォーキングスクール

甲佐町役場周辺  
第1・2・3月曜日 午前10時

●トランポリンスクール

特別養護老人ホーム桜の丘  
金曜日 午後5時30分

●サッカースクール

甲佐中グラウンド など  
火・木・金曜日 午後7時  
土・日曜日 不定期

●女子サッカースクール

甲佐中グラウンド など  
水・金曜日 午後7時30分  
土・日曜日 不定期

●放課後自習室

デイサービスセンター「しゃらの樹」など  
月～金曜日 午後4時30分

■お問い合わせ先

町教育委員会社会教育課  
☎096-234-2447(内線325)

Topics

こうさの話題

■令和3年度甲佐町グリーンカーテンコンテスト表彰式

10月4日（月）町役場本庁舎で甲佐町グリーンカーテンコンテストの表彰式が行われました。

町では、省エネの取り組みを促進するため「グリーンカーテンコンテスト」を毎年実施しています。グリーンカーテンとは、ゴーヤなどの植物を外壁に張ったネットなどに這わせたもので、日差しを遮るとともに、植物の蒸散作用によって周囲を冷やす効果が期待されます。

本年度も町内の個人や企業・団体などが参加し、節電効果や育成過程などの報告書による審査において、



▲奥名町長（中央）から賞状と記念品を受取った受賞者の皆さん

最優秀賞には家庭部門から佐野光宣さん（上豊内区）が、団体部門からは桜の丘綾の家（岩下）が選出。優秀賞を受賞した藤本學さん（緑町区）とコーラルインターナショナル（下横田）とともに、奥名町長から表彰状と記念品が手渡されました。

●お問い合わせ先 町環境衛生課 ☎096 - 234 - 1169

ご支援ありがとうございます  
ふるさと甲佐応援寄附金

「ふるさと甲佐応援寄附金」にご協力いただき、ありがとうございます。氏名掲載に同意いただいた寄附者の皆さんを一部ご紹介します。

▶ご寄付いただいた皆様

お名前	ご住所
・林 秀炫 様	東京都
・菊池 統 様	千葉県
・大石 利和様	静岡県
・緒方まゆ美様	熊本市
・荒川 直樹様	兵庫県
・景山 真衣様	広島県
・井関 武史様	東京都
・高橋 裕次様	大阪府
・松永 晃公様	愛知県
・石田 靖之様	兵庫県
・加納 威矩様	神奈川県
・古澤 基徳様	東京都
・傳川 雄一様	千葉県
・森 肇 様	東京都
・国吉 礼子様	沖縄県
・廣瀬 次郎様	東京都
・野田 大貴様	東京都
・常名 政弘様	埼玉県
・前田 航世様	兵庫県
・青山 晃 様	愛知県
・浜本 貴史様	岡山県
・荒井 祐介様	新潟県
・向田 吉範様	愛知県
・町田 芳弘様	山形県
・友廣 真光様	千葉県
・吉澤 徹 様	東京都
・池田 隼一様	石川県
・高橋 正志様	北海道
・大江 省二様	兵庫県
・宮尾 郁夫様	愛知県
・井上 昌樹様	埼玉県
・中野 泰治様	埼玉県
・善本 潔 様	長野県
・吉野 悟 様	群馬県
・田中 聡 様	大阪府
・鈴木 義典様	東京都
・白井 学 様	千葉県
・吉村 修治様	東京都
・平山 善之様	広島県
・平井 祥枝様	埼玉県
・張 楚 様	東京都
・山田 拓弘様	東京都

ほか多数

▶令和3年度寄附金額合計  
105,181,500円（9月30日現在）

▶町公式ウェブサイト  
「ふるさと納税」ページ  
<https://www.town.kosa.lg.jp/q/aview/136/233.html>

■お問い合わせ先  
町地域振興課  
☎096-234-1154（内線232）

必ずチェック  
熊本県最低賃金

最低賃金制度は、働くすべての人に賃金の最低額を保証する制度です。

お問い合わせ先  
東京甲佐会事務局（石坂）  
☎090-2335-3433  
✉kishi@kx.biglobe.ne.jp

皆様のご家族やご親族が首都圏在住でしたら、ぜひ東京甲佐会への入会をおすすめください。

開催

11月19日（金）地球温暖化対策シンポジウム

熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策実行計画の着実な推進のためのシンポジウムを開催します。脱炭素社会の実現に向け、行政・事業者・住民が取り組むべきことについて考えます。参加無料です。オンラインでも参加できます。

開催日時  
11月19日（金）午後2時～午後4時

開催場所  
市民会館シアーズホーム夢ホール（熊本市民会館）

テーマ  
「熊本から起こす『脱酸素ドミノ』〜2050年温室効果ガス排出量実質ゼロを目指して〜」

定員  
・来場100人  
・オンライン100人

申し込み期限  
11月15日（月）午後5時

申し込み方法  
電子メールまたはFAX  
申し込み先  
総合企画株式会社（シンポジウム運営業務受託事業者）  
☎online@sogo-ko.co.jp

お問い合わせ先  
町環境衛生課  
☎096-234-1169

東京甲佐会からのお知らせ

東京甲佐会は、首都圏在住の甲佐町出身者や甲佐町に縁のある人々を主な構成員として平成6年に初代会長・伊藤一男さんを中心に結成されました。まもなく30年が経過しようとしており、現在100人ほどが在籍しています。ふるさとを想う集まりの場として仲間と楽しく過ごしています。

熊本県の最低賃金が10月1日から改定されました。

開催日時  
11月12日（金）～25日（木）

くらし安全

11月12日（金）～25日（木）女性に対する暴力をなくす運動

「女性に対する暴力をなくす運動」が11月12日から2週間、実施されます。

この運動は、女性に対するあらゆる暴力の根絶を広く呼び掛けるとともに、被害に悩んでいる皆さんに対して「まずは相談してください」というメッセージを発信する取り組みです。

ひとりで悩まずに、「性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター」  
☎#8891 や「DV相談ナビ」☎#8008へお気軽にご相談ください。

お問い合わせ先  
御船地区防犯協会連合会  
☎096-282-1110

町生涯学習センター・ギャラリーモール展示のお知らせ ～11月～

●陣ノ内城跡記念パネル展

10月11日官報公示により正式に国史跡となった「陣ノ内城跡」について解説するパネル展が開催中です。シンポジウムと併せてご覧ください。

▶期限 11月30日（火）

●お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 ☎096-234-2447



国史跡となった「陣ノ内城跡」をご覧ください。



稲刈り

うたごよみ 霜月

〔短歌〕

渡辺幸士選

戦後には華やける事何もなく吾が若き日の  
思い出簿し 池田キヨ子

東京の孫たちからの花届く元気でいてね吾  
に力を 赤星 文子

もう秋の気配ただよう庭先に秋明菊は楚々  
と咲きおり 塚原 暁益

栗や梨秋の味覚を堪能し残りの日々の少な  
さを知る 緒方 明美

お互いのワクチン接種二回終えつもある話は  
尽きることなし 内田乃武子

白と黒の星で競り合う大相撲我を忘れても  
う日暮れなり 吉永由紀子

秋空に浮くちぎれ雲見上ぐれば亡妻の声す  
る「この雲に乗れ」 渡辺 幸士

〔川柳〕

渡辺幸士選

「なかなか」

なかなか成りて決まらぬ世話係 川村 文子  
難題で友が返事をしてくれぬ 清川みどり

「祭り」

久々にお参りに行く祭りの日 日隈 俊郎  
旧友と久々に会う秋祭り 渡辺 幸士

〔肥後狂句〕

北川直美選

秋日和

家中空けて冬仕度 広田みどり

秋日和

老人会も握り飯 下山 千恵

秋日和

一人キャンプで密を避け 志垣 光

秋日和

清々しくて良い気持 佐藤 葵

秋日和

コスモス眺めお茶飲もか 平井やよい

秋日和

黄金の波に腹も減る 長原 産賀

秋日和

山歩きでもどぎゃんねえ 光永 六

秋日和

寝転んで見る鱈雲 井元あさみ

秋日和

月見のススキ取りに行く 日高 美里

秋日和

そろそろ冬の布団干し 上田 梅清

秋日和

稲穂に止まる赤トンボ 中村 南幸

秋日和

ミレー気取りで執る絵筆 北川 直美

お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局  
096・234・2447 (内線321)

birth **お誕生おめでとう**

今月の出生児 2人

marriage **ご結婚おめでとう**

	住所	氏名
夫	山口県	倉田 和紀
妻	豊内	坂本明日香
夫	吉田	下坂 琉敵
妻	熊本市	宮川 海音

ほか1組

condolence **お悔やみ申し上げます**

住所	氏名	年齢	世帯主
南三箇	宮本 松雄	88	健
岩下	野中ヤス子	84	利光
田口	宮崎 房子	93	初生
上早川	木村 君江	70	明雄
仁田子	西田 朋子	74	正剛

ほか2人

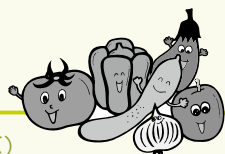
data **甲佐町の人口・世帯数**

項目	数	増減
男	4,971	▲3
女	5,390	▲1
計	10,361	▲4
世帯数	4,373	2

令和3年9月30日現在

## こうさの野菜で作ってみよう!

レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん(北原区)



### 銀杏の巾着煮

#### ご存じですか？

ギンナンは食用だけでなく、漢方薬としても用いられているってご存じですか？

ギンナンに含まれるビタミンB1は、脳の中樞神経や手足の末梢神経に作用します。疲労回復や食欲不振、肩こり、イライラの解消が期待できます。また、ギンナンにはビタミンEも含まれているので血行促進効果もありますよ。ただし、食べ過ぎると、鼻血が出やすくなるといわれています。注意しましょう。



#### 作り方

- ①殻を割ったギンナンを鍋に入れ、実が浸かる程の水で3分間茹でます。実を掻き回して薄皮を剥きましょう。
- ②油抜きした油揚げを切れ目を入れ袋状にしておきます。
- ③ネギは3ミリの幅の小口切りにし、鶏ミンチ・焼き豆腐とAの調味料を入れ、潰すようにしっかりこねて8等分にします。
- ④油揚げに③と茹でたギンナンを2~3個入れて、楊枝で油揚げの口をとじます。
- ⑤鍋にだし汁4カップとBの調味料を入れて強火にかけ沸騰させます。そこに巾着を入れ、落とし蓋をして中火で15分ほどコトコト煮たら出来上がりです。煮えたらぎらせないように、火加減に注意しましょう。

#### 材 料 (4人分)

すし用油揚げ	.....	8枚
<b>[A]</b>		
ギンナン	.....	20個
焼き豆腐	.....	1丁
鶏ミンチ	.....	200g
万能ネギ	.....	1/2束
塩コショウ	.....	少々
酒	.....	大さじ1.5
片栗粉	.....	大さじ2
<b>[B]</b>		
砂糖	.....	大さじ2
赤酒	.....	大さじ3
しょうゆ	.....	大さじ2
塩	.....	小さじ1

木々の色付きに秋の深まりを感じるようになりました。黄金色に輝く田では稲刈りが進むなど、収穫の季節を迎えています。産業文化祭が2年連続で中止となり、豊かな実りを分かち合う機会がないのはさみしいですが、「ふるさと甲佐応援寄附金」のお礼の品には、甲佐の秋の味覚が並んでいますよ。

今月号では、故郷への想いをカタチにするふるさと納税制度について少しか紹介しました。遠く離れた地から届けられた寄附がわたしたちの暮らしに役立てられていると思うとんだかうれしいですね。

紅葉といえば、表紙を飾った紅色の社をご存じでしょうか。昨年の晩秋に友人家族を撮らせてもらったのですが、黄色に染まった境内が素敵な場所です。この秋、皆さんもぜひ探してみてくださいね。

(と)



豊永 はるさん  
Toyonaga Haru

〔横田区〕

とよなが はる / 第43回全日本中学生水の作文コンクール優秀賞受賞。約1万3千編を超える応募の中から9つある優秀賞に選出。タイトルの「あいにく」には、水への感謝が込められている。

## 時に恐ろしく、でもなくてはならない水の恵みに感謝を

「この作文を通して、豪雨災害の被災地で感じた水の恐ろしさや地域に残る先人たちの水をめぐる工夫など、日々の暮らしと水との関係を見つめる事ができました」と話すのは、第43回全日本中学生水

の作文コンクールで全日本中学校長会会長賞（優秀賞）に輝いた豊永はるさん（甲佐中3年・横田区）。同コンクールは、次代を担う中学生に水について理解を深めてもらうために国土交通

省や都道府県が主催し、暮らしを支える水の恩恵を享受し続けるために何をすべきかを問うもの。本町では甲佐中学校の3年生が毎年取り組んでいる。

豊永さんは、農家の祖父父母が雨を喜ぶ姿から水をめぐる先人の知恵やその恵みに触れる一方で、熊本豪雨で被災した人吉球磨地域で感じた水の持つ恐ろしさを表現。天気予

報などで耳にする「あいにくの雨」というありふれた表現に対する自身の違和感を引き合いに、災害を乗り越えてきた人々のたくましさに学び、水への感謝を忘れないことの大切さを訴えた。

「昨年11月、甲佐中の有志でボランティア活動に参加しました。発災から3カ月経ってなお土砂が堆積したままの田畑を目にしたとき、大きなショックを受けたのを覚えています。あれから1年が経ちますが、現地で何度も耳にした『まさかここまでの被害になるとは』という言葉は今でも思い出します」

執筆するにあたり、自宅近くを流れる上井手用水などについて調べる中で、日常風景に溶け込んでいた地域の歴史を再発見できたという豊永さん。「自然の恐ろしさを正しく理解しながら、この地を潤してきた水の豊かさや甲佐の暮らしの礎となった先人たちの努力を自分なりに発信していけたらいいな」と笑う彼女は、川とともにあるこのまちの未来を見つめている。

## 広報 こうさ

2021年（令和3年）11月号  
通巻628号